

美術教育の指導充実の取組

八重樫 善 照 教諭 北海道札幌英藍高等学校

高等学校の芸術科教諭として、授業アンケートの実施及び分析により授業の課題や生徒の実態を把握し、授業改善に努めるとともに、美術教育の実践研究を推進する中で、創意工夫のある教育活動を展開している。

特に、平成22年度から「北海道高等学校教育課程編成・実施の手引」芸術科（美術・工芸）の執筆を担当し、生徒の資質・



能力を踏まえた指導、学びの過程を重視した指導等について、内容を分かりやすく記述するとともに、学びの過程を明記した学習指導計画や授業実践例を掲載するなど工夫・改善に取り組み、本道の美術教育の振興と充実に大きな成果を上げている。

また、10年経験者研修や北海道高等学校美術・工芸教育研究大会における講師として、他校の教員に対しても積極的に指導・助言を行うなど、教員の指導力向上に大きく貢献している。

【主な業績】

平成21年度、23年度 北海道教育委員会「10年経験者研修」講師
～25年度

平成22年度～29年度 「北海道高等学校教育課程編成・実施の手引」芸術（美術・工芸）・執筆

平成22年度～28年度 北海道教育委員会「高等学校教育課程研究協議会」助言者

平成28年度 第20回北海道高等学校美術・工芸教育研究大会・研修講師